

平成30年度 社会福祉法人 立正福社会事業報告

第二種社会福祉事業

(1)児童健全育成に関わる相談事業

子どもの心理相談室	開設地—横浜市鶴見区獅子ヶ谷 橘学苑内相談室
室長	渡部公容
主任相談員	横畑泰希
相談員	鈴木純子 中西政人 池田和嘉子 新川絢子
スーパーバイザー	高橋一公
【開設現況】	相談室開設日=26日（土曜日のみ開設） 延べ相談回数=44回（電話相談は除く、平成31年2月現在）
【相談内容】	不登校、自閉スペクトラム症、注意欠損/多動性障害（AD/HD）、注意欠損障害（ADD）、発達遅滞児、非行（飲酒）問題、母親の養育不安、対人関係の問題、家族関係の問題、青年期の進路相談、等（重複回答、継続相談を含む）
【研修業務】	事例研究会—開設日には、相談室スタッフが特に事例研究を中心に研修活動を行っている。
【講演活動】	<ul style="list-style-type: none"> ●平成30年10月12日(金) 15:30~18:00 主 催：広島県宗務所 テーマ：「発達障害を知る～私たちに何ができるのか～」 会 場：広島アステールプラザ 会議室 講 師：横畑泰希 参加者 20名 ●学校法人橘学苑 橘幼稚園との共催事業 「子育て講演会」の実施 場所—学校法人橘学苑音楽堂 第1回 平成30年10月22日（月）9:30~11:00 テーマ：「育ちに寄り添う子育て」 講 師：池田和嘉子 参加者 6名 第2回 平成30年11月28日（水）9:30~11:00 テーマ：「子どもの褒め方・叱り方」 講 師：横畑泰希 参加者 18名 第3回 平成31年1月24日（木）9:30~11:00 テーマ：「たのしい子育て」 講 師：鈴木純子 参加者 8名

(2) 全国基幹相談室の相談事業

【家庭児童相談室の開設現況と業務報告】

数年来、懸案事項であった不活動相談室及び現況報告等の提出が全くない相談室の存続意志の確認のため平成30年5月10日付、本部より全国の基幹相談室宛に「基幹相談室存続に関する調査アンケート」を配布した。

その結果、社会福祉法人として存続していく相談室、宗教法人として運営していく相談室、相談室自体を廃室するなどの回答を得た。室長の意思に従い宗教法人に移行及び廃室の相談室に対して「家庭児童相談室等開設に関する規程」第7条（基幹相談室の閉室は、理事長の承認事項）に従い、平成30年7月18日付け理事長宛て閉室届けの提出を依頼した。

平成31年2月末日、家庭児童相談室の開設現況は、下記の通り。また、各相談室の業務実態に即し、今年度より上半期・下半期に業務報告、事業計画、収支報告をするよう変更した。

所管庁への第二種社会福祉事業届け出・変更状況（名称—家庭児童相談室を相談室と一部略記）

NO	管区	申請者	名称	事項	申請日	所轄庁	届出先（備考）
3	本部	楠山泰道	青少年こころの相談室	閉室	H30.6.1	H30.6.4	横須賀市（事業廃止）
4	愛知（尾）	大橋円昭	分室 妙法寺相談室	閉室	H30.6.29		室長 井村一誠
5	〃	〃	分室 長栄寺相談室	閉室	H30.6.29		室長 大野東秀
6	〃	〃	分室 宝満寺相談室	閉室	H30.6.29		室長 佐久間龍豊
7	〃	〃	分室 いちげ相談室	閉室	H30.6.29		室長 林 妙和
8	兵庫（西）	井本学明	妙典寺家庭児童相談室	閉室	H30.7.24	H30.7.26	兵庫県（事業廃止）
9	群馬県	小川志道	群馬ふれあい相談室	閉室	H30.8.18	H30.8.20	群馬県（事業廃止）
10	愛知（名）	伊藤友範	名古屋家庭児童相談室	閉室	H30.8.23		所轄庁の届出なし
11	熊本県	原 應仁	長延寺家庭児童相談室	閉室	H30.9.11		所轄庁の届出なし
12	宮城県	風間文静	妙見寺家庭児童相談室	閉室	H30.9.10	H30.9.11	宮城県（事業廃止）
13	栃木県	荒居養雄	栃木県家庭児童相談室	閉室	H30.9.10	H30.10.2	栃木県（事業廃止）
14	山口県	川久保昌耕	妙法寺家庭児童相談室	閉室	H30.9.27	H30.10.2	山口県（事業廃止）

15	福岡県	藤山英恭	大法山家庭児童相談室	閉室	H30.10.4	H30.10.22	福岡県（事業廃止）
16	三重県	加藤英明	三重県家庭児童相談室	閉室	H30.10.8	H30.11.9	三重県（事業廃止）
17	神奈川 (2)	楠山泰延	神奈川県第2部相談室	閉室	H30.11.27	H30.12.7	横須賀市（事業廃止）
18	富山県	井田日豊	富山家庭児童相談室	閉室	H31.2.1	H31.3.28	富山県（事業廃止）
19	神奈川 (3)	杉山海慎	西湘家庭児童相談室	閉室	H31.3 室長死亡	H31.4.9	神奈川県（事業廃止）

【社会福祉法人運営の存続する相談室、下記の通り】

*相談員数は、室長を除く。業務報告は、平成29年度分

NO	管区	室長名	名称	運営現況	業務報告
1	新潟(東)	坂井義栄	新潟県東部たちばな相談室	相談員 1名	
2	愛知(尾)	大橋円昭	尾張家庭児童相談室	4分室は、閉室	子育て支援 年2回
3	岡山県	衣笠通謙	岡山県家庭児童相談室	相談員 11名	
4	埼玉県	渡邊源昇	埼玉ふれあい相談室	相談員 6名	
5	茨城県	徳永光由	はすの実家庭児童相談室	相談員 16名	相談員研修1回 相談報告なし
6	秋田県	山本善朗	秋田県家庭児童相談室	所属相談員なし	相談4件
7	青森県	江利山義隆	尾張家庭児童相談室	10分室 相談員 11名	相談6件
8	北海道 (北)	釋 英照	たちばな家庭児童相談室	相談員 1名	相談報告なし
9	千葉(南)	影山教俊	すこやか家庭児童相談室	相談員 4名	相談報告なし
10	新潟(西)	宮澤順亮	新潟県西部家庭児童相談室	3分室 相談員 7名	相談報告なし
11	大阪(市)	芦田勝康	心のきずな家庭児童相談室	相談員 1名	相談32件
12	香川県	成田東吾	まるがめ家庭児童相談室	所属相談員なし	子どもの食事1日 子どもの居場所作り 6日間
13	高知県	齊藤随理	たむら家庭児童相談室	所属相談員なし	相談報告なし
14	長野県	早川要清	蓮乗寺家庭児童相談室	相談員 1名	相談報告なし

上記一覧表の通り、令和元年3月末現在では、基幹相談室 14室（室長14名）分室数13室
所属相談員57名（閉室した相談室の相談員は除く）、相談件数42件であった。

【全国家庭児童相談室室長会議】

日 時	平成 30 年 6 月 29 日 (火) 12:45~15:00	会 場	日蓮宗宗務院 4 階 第 4 研修室
室 長	井本学明、小川志道、楠山泰延、風間文静、加藤英明、大橋円昭、衣笠通謙 徳永光由、山本善朗、宮澤順亮、芦田勝康 以上 11 名		
評議員	山本貫恭全国社会教化事業協会連合会会長		
連協	楠山泰道 (青少年こころの相談室長) 電貫省副会長、高橋龍弘事務局長、他事務局員		
事業所	たちばな子どもの発達教室 たっち 鈴木純子教室長 (子どもの心理相談室長代理)		
事務局	増田顕親事務局長、末盛幸子事務主任		
経 過	全国家庭児童相談室連絡協議会総会終了後、午前 12 時 45 分開会、山本貫恭評議員並びに、徳永光由理事の挨拶。増田事務局長より配布資料を確認したのち座長と記録を選出し議事に入った。		
議 題	<ul style="list-style-type: none"> (1) 法人現況報告 (2) 基幹相談室開設現況について報告 <ul style="list-style-type: none"> ・四半期収支会計状況 (3) 基幹相談室存続に関する調査アンケート、要望事項 (4) 「地域における公益的な取組み」活動について (5) 質疑応答 		

【基幹相談室所属相談員の登録・更新に関する事業】

相談員登録—平成 31 年 2 月 1 日現在 (登録数 120 名)

登録料 1 万円・登録期間 5 年。(但し、本部相談員は除く)

(3) 相談員並びに相談室運営等に関する研修会への講師派遣事業
上記報告の子どもの心理相談室講演活動の通り。

(4) 事業所「たちばな子どもの発達教室 たっち」の経営

開設地	横浜市鶴見区獅子ヶ谷 1-10-35 橋学苑内 エアポートイーストシステム 2F
事業開始日	平成 28 年 6 月 1 日
職 員	管理責任者、兼児童発達支援管理責任者 教室長 鈴木純子

	指導員（療育スタッフ）—新川絢子、沢田桃華、小笠原典子 パート職員他8名	
1日定員	10名	
営業日時	月曜から金曜 9:00~18:00	
支援内容	<p>児童福祉法に基づく、児童発達支援事業として、厚労省策定の「児童発達支援ガイドライン」に基づき、発達に心配のある子どもや支援を必要としている子どもの発達段階や状況に合わせ、オーダーメイドの療育を実施。</p> <p>個別療育では子どもの成長・発達、興味関心に合わせた課題に取り組みながら、ことば、認知コミュニケーションの能力を伸ばすための療育を行う。</p> <p>集団療育では発達段階に応じたグループの中で、友達と一緒に課題に取り組むことで社会の中で安心して生きる力を育むことを目的としている。</p>	
月別実績	利用者契約件数	サービス提供回数
4月	28件	6.4回/日 127回/月
5月	0件	6.2回/日 132回/月
6月	3件	7.1回/日 150回/月
7月	1件	6.9回/日 145回/月
8月	4件	6.8回/日 116回/月
9月	2件	8.8回/日 160回/月
10月	2件	9.0回/日 199回/月
11月	0件	8.0回/日 169回/月
12月	0件	7.9回/日 151回/月
1月	1件	8.6回/日 156回/月
2月	1件	8.6回/日 164回/月
3月	0件	9.2回/日 167回/月
合計	42件	1836回

運営報告	<p>【職員研修】</p> <p><児童発達支援管理責任者></p> <ul style="list-style-type: none"> ・集団指導（横浜市）4月5日 ・相談支援集団指導 7月2日 ・児童発達支援管理者連絡会 9月29日 ・放課後等デイサービス説明会 12月12日 <p><指導員:研修></p> <ul style="list-style-type: none"> ・横浜リハビリセンター療育参観（研修会）8月22日
------	--

- ・鶴見区児童発達支援事業研修 11月20日
- ・東部療育センター見学会(説明) 12月13日
- ・リタリコ指導員研修 1月13日・27日
- ・神奈川学習障害教育研究協会研修 2月16日・23日

【広報宣伝】

子育て講座 (多目的室) 10月22日・11月20日・1月24日

【主な渉外活動】

- 4月 : 橘幼稚園入園式出席
- 5月 : 横浜医療療育センター 連携会議
- 6月 : 自立支援協議会
- 7月 : 相談支援説明会
- 8月 : 鶴見区事業所会 横浜リハビリセンター療育参観 避難訓練
- 10月 : 鶴見区事業所会 講演会
- 11月 : 講演会
- 12月 : 横浜市放課後等デイサービス説明会 自立支援協議会
- 1月 : 講演会 放課後等デイサービス開室説明会
- 2月 : LD協会研修 鶴見区事業所会 改修工事
- 3月 : 横浜市集団指導

【活動内容】

- ・新年度は継続ケースと新規ケースと合わせて28ケースで療育がスタート。
- ・4月採用3名のうち2名が未経験者のため7月まで研修期間とした。
- ・月1度制作活動を取り入れて、隔月でオリジナルの壁紙製作を行っている。
- ・今年度は横浜医療療育センターや横浜リハビリセンターに訪問して、センターでの療育について見分をひろげることができた。加えて利用者の支援について関係機関との連携を図ることができた。
- ・8月には避難訓練を実施した。今年度は横浜市実施の避難訓練が1月に実施された。
- ・橘幼稚園の共催で行っている「子育て講演」を10月11月1月に実施。事前の宣伝期間が短く、参加人数は少なかったが、参加いただいた方からは好評であった。

放課後等デイサービス 準備活動	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後等デイサービスの準備として、11月より職員のシフト勤務を開始した。 ・放課後等デイサービス開始にあたって、週3勤務の非常勤職員が1月より週4で勤務することとなった。 ・放課後等デイサービスの補助スタッフを1月に広告媒体を使って募集。6名面接をして2名採用となった。 ・放課後等デイサービス開始にあたって、橘学苑所有の多目的室を土日貸借することとなった。またそれに伴い2月に療育室の改修工事を実施。 ・1月に横浜市に新事業の申請を行い2月より指定を受けることとなった。 ・放課後等デイサービスの宣伝活動として近隣小学校に新パンフレットを送付している。
--------------------	---

(5)放課後等デイサービス事業の横浜市申請

理事会の決議を得て「たちばな子どもの発達教室 たっち」において、横浜市放課後等デイサービス事業の実施（土日営業）のため、別紙スケジュールに従い準備を進め、平成31年1月15日に横浜市所管部に多機能型事業所の申請書を提出した。

公益事業部門

(1)青少年健全育成に関わる相談事業

青少年こころの相談室室長より相談室の運営を宗教法人に移行するため、閉室したいとの意向に伴い、平成29年度第3回理事会（3月27日開催）にて承認された。当該相談室の閉室は定款の変更が伴うため、平成30年度定時評議員会（5月23日開催）に当該事項について上程し、閉室を承認した。当該相談室は、6月1日付け公益事業を廃止し、同月4日横須賀市に社会福祉法事業の廃止を届け出た。

なお、平成30年12月13日実施された東京都実地検査により、当該事業の廃止に基づき、速やかに公益事業部門の該当条文削除の指導を受けた。

(2)相談事業の円滑な運営のため相談員養成の事業

【相談員養成講座の開催】

日 程 平成30年5月31日（木）～ 6月1日（金）

会 場 大田区立 池上会館（〒146-0082 大田区池上 1-32-8）

参加者 11名 受講費 1講座：2,000円

		時 間	講 座 名	講 師
5 月	第1講	13:00～14:30	相談の基礎と心構え	香川県 まるがめ家庭児童相談室 室長 成田 東吾

31 日 (木)	第2講	14:45～16:15	現代家族が抱える問題	たちばな子どもの発達教室たち 教室長 鈴木 純子
	第3講	16:30～18:00	相談の組み立てと視点	身延山保育園 家庭支援相談員 池田 和嘉子
		18:30～	懇親交流会	池上駅前「菜香楼」
6 月 1 日 (金)	第4講	9:00～10:30	相談に来る人の心理	東京未来大学こども心理学部 講師 横畑 泰希
	第5講	10:45～12:15	カウンセリングの基礎	東京未来大学モチベーション行動科学部 教授 高橋 一公
	第6講	13:00～16:00 (2講義分)	ロールプレイの基礎と実習	子どもの心理相談室相談員

会 議

理事会、評議員会、評議員選任・解任委員会

会議名	開催日時	場所	議 題	出席
評議員選・ 解任委員会	平成30年4月5日(木) 11:00～11:30	宗務院 応接室	評議員辞任に伴う評議員選任	4名
監事会	平成30年4月25日(水) 11:00～14:00	宗務院 応接室 2	・29年度事業報告 ・29年度末財産目録 ・貸借対照表・資金収支計算書 ・決算内訳書・事業活動収支計算書 ・東京都の自己点検シートに基づき内部 統制(法人経営)104項目について	4名
第1回 理事会	平成30年5月1日(水) 13:30～15:45	宗務院 相談室 1	・事業報告・決算・監査報告 ・中川法政監事辞任に伴う候補者選任 ・有期契約職員(たち)就業規則改正案 ・育児・介護休業規程(本部)改正案 ・育児・介護休業規程(たち)改正案 ・内部統制基本方針案・職員定期昇給 ・たち収益配分・給与規程改正案	6名

定時 評議員会	平成30年5月23日(水) 14:00~16:00	宗務院 第2 研修室	<ul style="list-style-type: none"> ・事業報告・決算書類及び財産目録承認 ・社会福祉充実残額の算定結果 ・青少年こころの相談室閉室に伴う定款変更 ・事業計画・予算書・楠山泰道理事辞任に伴う理事解任 ・理事及び監事選任 ・理事長専決事項報告 	6名
第2回 理事会	平成30年11月22日(金) 13:00~15:45	宗務院 第2 研修室	<ul style="list-style-type: none"> ・理事長職務執行報告 ・放課後等デイサービス課後等デイサービス事業実施承認 ・相談員登録更新の件(家庭児童相談室開設等に関する規程) ・子どもの心理相談室報告—今後の運営方針について ・相談員養成講座の件 ・就業規則(事務局)改正案 	7名

経営会議・たち会議

経営会議 005	平成30年4月28日(土) 14:00~19:30	長久寺	<ul style="list-style-type: none"> ・職員給与の件 ・5/1 第1回理事会【追加議案】 ・有期契約職員(たち)就業規則改正 ・育児・介護休業規程(本部)改正 ・育児・介護休業規程(たち)改正 ・内部統制基本方針案 ・エン転職の求人情報—職員採用の件 	6名
経営会議 006	平成30年6月1日(金) 16:00~17:15	池上 会館	<ul style="list-style-type: none"> ・土日営業事業内容の決定 (療育又は放課後等デイサービス) ・たち収益配分の件(賞与の支給) ・運営ソフト「カイボケ」の試用状 ・LITALICO発達ナビ登録 ・エン転職の求人状況 	6名

たっち 会議 034 職員慰労会	平成30年8月30日(月) 16:00~17:30 18:00~20:00	たっち 鶴見駅 西口	・放課後等デイサービス営業スケジュール (WBS)実施 (教室現況・放デー関係) ・経営会議開催と実務執行決定 会場「北の国バル」 理事長、職員 9名出席	3名
経営会議 007	平成30年10月16日 (火) 10:30~12:30	宗務院 応接室 2	・橋学苑多目的室使用の覚書 ・教室一部改修(教室長提案) ・LITALICO発達ナビ契約 ・放デイ事業実施に伴う人員確保 ・本部事業の報告 ・家庭児童相談室の存続、閉室状況 ・講師派遣事業	4名
経営会議 008	平成31年2月7日(木) 10:30~12:00	宗務院 応接室 2	・放課後等デイサービス現況報告について ・東京都実地検査の指導事項について ・第3回理事会開催日時、議案の件	4名

【本部役職員の研修・関連団体説明会】

日時	内容	場所	主催者
平成30年12月4日(火) 13:30~16:30	障害児通所支援事業指定 前説明会	神奈川自治会館 3階 会議室	横浜市こども青年局 子ども福祉保健部
対象—平成31年1月~5月に障害児通所支援事業 の指定申請を予定している事業所		出席者—教室長鈴木純子、事務局長 増田顕親	

以上